

令和5年度

第16回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和5年11月2日（木）  
開会15時05分 閉会15時25分

場 所 教育委員室

令和5年度  
第16回大分県教育委員会

**【議 事】**

(1) 議 案

第1号議案 大分県教育実践者表彰について

(2) 報 告

① 令和6年度大分県立海洋科学高等学校専攻科の生徒募集について

(3) 協 議

① 令和6年度大分県立学校実習助手採用選考試験について

## 【内 容】

### 1 出席者

委 員	教育長	岡 本 天津男
	委 員 (教育長職務代理者)	林 浩 昭
	委 員	岩 崎 哲 朗
	委 員	高 橋 幹 雄
	委 員	鈴 木 恵 代
	委 員	岩 武 茂 代
事務局	理事兼教育次長	渡 辺 登
	教育次長	三 浦 一 雄
	教育次長	武 野 太 平
	教育改革・企画課長	鈴 木 耕 平
	教育人事課長	吉 雄 幸 平
	高校教育課長	山 田 誠 司
	教育改革・企画課 総務企画監	小 野 裕 二
	教育改革・企画課 課長補佐 (総括)	新 貝 隆
	教育改革・企画課 主査	長 山 佳 史
	教育改革・企画課 主任	久 知 良 周 平

### 2 傍聴人

2 名

## 開会・点呼

(岡本教育長)

委員の出席確認をいたします。

本日は、全委員が出席です。

それでは、ただ今から、令和5年度第16回教育委員会会議を開催します。

## 署名委員指名

(岡本教育長)

本日の議事録の署名については、高橋委員にお願いします。

## 会期の決定

(岡本教育長)

本日の会議はお手元の次第のとおりです。会議の終了は15時30分を予定していますので、よろしくをお願いします。

## 議 事

(岡本教育長)

会議は原則として公開することとなっておりますが、第1号議案及び協議第1号は、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(岡本教育長)

第1号議案及び協議第1号は、非公開といたします。

(岡本教育長)

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

## 【報 告】

### ① 令和6年度大分県立海洋科学高等学校専攻科の生徒募集について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(岡本教育長)

それでは、報告第1号「令和6年度大分県立海洋科学高等学校専攻科の生徒募集について」高校教育課長から説明をしてください。

(山田高校教育課長)

令和6年度大分県立海洋科学高等学校専攻科生徒募集について報告します。

資料1ページをご覧ください。

専攻科の目的については、将来、大型船舶の幹部乗組員としての資質を養成するとともに、3級海技士以上の国家試験に必要な要件を付与することとしています。海洋科学高校は、国土交通省から海技士の養成施設として指定されていることから、3級海技士取得のために必要な乗船履歴の3年間が1年3ヶ月に短縮され、高校3年間と合わせて、5年間の在学中に資格取得のための乗船履歴が担保されます。更に筆記試験が免除され、専攻科卒業後は、口述試験に合格することで、3級海技士免状を取得することができます。海技士免状取得により、国内船の船長等の幹部職員として乗船することが可能となります。

募集学科及び人数は、海洋科航海コースと機関コースを合わせて10名以内としています。10名の根拠として、共同運航実習船「翔洋丸」において、大分県と香川県の生徒の乗船定員を50名としており、そのうち本科生徒を30名、専攻科生徒を両県合わせて20名以内と設定し、平成31年度入試より、専攻科の募集人員を各県10名以内と定めています。

修業年限は2年です。応募資格は、海洋科学高校海洋科の卒業生又は他の水産高校海洋漁業系、海洋工学系の卒業生、若しくはこれと同等以上の学力があると認められる者です。

資料2ページをご覧ください。学力検査及び面接については海洋科学高校で実施します。検査日は令和6年1月10日で、検査内容は筆記試験と面接です。合格発表は、海洋科学高校にて1月11日を予定しています。

報告は以上です。

(岡本教育長)

ご質問、ご意見はありませんか。

(林委員)

海洋科学高校からの進学者と他校からの進学者以外に、社会経験をした方等が受験することはありますか。

(山田高校教育課長)

近年、そのような状況はありません。ここ数年は、県外からの受験生が1名いましたが、概ねが海洋科学高校からの進学者です。

(高橋委員)

専攻科卒業後に、海洋大学校等へ編入学することはできますか。

(山田高校教育課長)

高校の専攻科から水産系大学校等への編入学は、制度上できないようになっています。ただし関東学院大学の水産系学科のみ、編入学の受け入れが可能と聞いています。

また、全国水産高等学校長協会が門戸を広げるよう、取組の努力をしています。

(高橋委員)

タグボートや外洋船の船長等が足りないという話を聞いています。可能であれば、大学校への進学のための門戸を広げることで、外洋船等に乗れるような知識も付けてほしいと思います。

(岡本教育長)

その他、よろしいですか。

議題から離れますが、遠洋航海の状況についても報告してください。

(小野課長補佐兼指導主事〔高校教育課〕)

9月上旬から行っていた遠洋航海については、昨日、神奈川県三崎漁港に入港しました。校長の姿が見えると、生徒達は甲板に出てきて、大きく元気に手を振っていました。私も水揚げ作業に立ち会いましたが、マグロの漁獲量が例年よりも多い状況でした。

11月5日には臼杵港に遠洋実習から戻ってきますので、出迎えを計画しています。

(岡本教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行います。その前に、公開の議事でその他、何かありますか。

(岡本教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

## 【議 案】

### 第1号議案 大分県教育実践者表彰について

(1課〔教育改革・企画課〕入室)

(岡本教育長)

それでは、第1号議案「大分県教育実践者表彰について」提案しますので、教育改革・企画課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。  
ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

それでは、第1号議案の承認についてお諮りいたします。  
承認される委員は挙手をお願いします。

(全員挙手)

(岡本教育長)

第1号議案については、提案のとおり承認します。

## 【協 議】

### ① 令和6年度大分県立学校実習助手採用選考試験について

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(岡本教育長)

それでは、協議第1号「令和6年度大分県立学校実習助手採用選考試験について」教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

(岡本教育長)

最後にその他、何かありますか。

それではこれで、令和5年第16回教育委員会会議を閉会します。

ありがとうございました。